



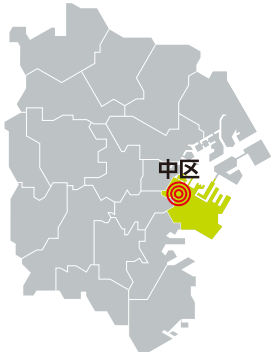
# 横浜みどりアップ計画 地域緑のまちづくり事業

## R E P O R T

●地区名 石川町地区

●団体名 石川町みどりのまちづくり委員会

●計画名 石川町みどりによる  
新しい景観と  
住みよいまちづくり



◎所在地：中区石川町1～3丁目

◎取組期間 3 年

◎協定締結期間

平成 28 ～ 30 年度

### 横浜みどりアップ計画とは

緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するため、「横浜みどり税」を一部財源として活用しながら、「横浜みどりアップ計画」を進めています。

詳細は...

### 地域緑のまちづくり事業とは

地域が主体となり、住宅地や商店街、オフィス街、工場地帯など様々な街で、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、市民との協働により緑化を進めるものです。

詳細は...



地区の範囲図及び緑化実施場所

### 団体・地区の概要

石川町みどりのまちづくり委員会は、地域の3つの町内会(石川町1丁目町内会、石川町2丁目町内会、石川町3丁目西部町内会)と4つの商店街(石川壺商栄会、石川商店街協同組合、ひらがな商店街、石川町ひらがな商店街ウエストアベニュー)、計7つの団体が連携・協力して、活動を行っています。

JR石川町駅南口周辺の石川町1丁目から3丁目西部までの区域を計画の対象範囲としています。近くに元町商店街、横浜中華街、山手エリアがあり、下町風情の残る住宅地がそれらと同居している地域です。



### 取組(計画)の概要

JR石川町駅南口のバリアフリー工事が行われることを契機に、観光の主要道路である川岸道路と生活の主要道路である仲道路、その中心である駅の3つの軸で緑化を進めていきます。川岸道路は横浜の主要観光名所に続く道路でもあり、当該地区に広く緑の存在をPRする場所として、緑化を進めていきます。ここから更に整備範囲を広げて公共空間から民地まで緑化を広めていきます。



大型プランターによる緑化



植樹したサクラの様子

## 主な取組み実績

助成金額合計：14,243千円

### 民有地緑化

#### 駅前の街路樹柵や商店街店舗を中心にプランター緑化を実施

石川町駅前の街路樹柵にサクラを3本植樹したほか、計37基の大型プランター（梅の木など）を設置し、その周辺を玉竜で整備しました。また、商店街店舗を中心に、小型プランターでの緑化にも取り組みました。



小型プランターによる緑化①

### 活動支援

#### 活動継続のための講習会を実施

3年間の緑化活動で整備した植栽について、維持管理を適切に行うためのマニュアルを作成して、講習会を実施したほか、会の活動を広報するための広報用リーフレットを作成しました。



講習会の様子



小型プランターによる緑化②



広報用リーフレット

### 3か年の取組みを振り返って

町会と商店会と一緒に活動するようになったのはここ2～3年のことで、この事業を通して、物事の決め方など、お互いがどういう団体なのかを知ることができたと感じています。また、7つの団体が集まってつながり、まちをきれいにする緑化事業を展開したことで、これまで苦勞してきたゴミのポイ捨てなどを防げるようになったのは、この地域で初めてのことでした。



【問合せ】  
 横浜市環境創造局みどりアップ推進課  
 【TEL】045-671-3447  
 【FAX】045-224-6627  
 【Mail】ks-ryoka@city.yokohama.jp